

# Istanbul Weekly vol.8-no.16

## イスタンブール ウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2019年5月3日（金）

※イスタンブール ウィークリーは、次号（5月17日（金））から隔週の発刊となります。

### — 今週のポイント —

**政治：**クルチダルオール CHP 党首、CHP 特別市長と会合。

チャヴシュオール外相、イラクを訪問。

**経済：**トルコ中央銀行、政策金利を 24%で据置き。

トルコ銀行セクター、第 1 四半期の純利益が対前年同期比 12%減。

**治安：**サイバー対策オペレーションにより容疑者 15 名を拘束。

PKK のメディアビルへのテロ計画が判明。

**軍事：**カタール・ドーハでトルコ・カタール・米国が合同軍事演習を実施。

**社会：**AFAD が安全な遊泳についてのガイドラインを発表。

### 政治

#### 【内政】

#### ●クルチダルオール CHP 党首、CHP 特別市長と会合

4月26日、クルチダルオール CHP 党首は、地方選挙で特別市市長に選出された 11 名の CHP 党員と会合した。会合で、クルチダルオール CHP 党首は、今後の市の運営における社会活動の活性化、女性の地位向上、文化活動の促進、貧困層に対する支援、CHP に対するマイナスイメージの払拭や今後の選挙対策の実施などを求めた。（4月27日付け M 紙 13 面）



（写真は、4月26日付け sözcü 紙インターネット版から）

#### ●エルドアン大統領：我々は最後まで闘うつもりだ

4月27日、エルドアン大統領は、アンカラで実施した AKP の合宿で、イスタンブール市長選の結果を巡り AKP が高等選挙委員会 (YSK) に対して行った異議申立てについて、「我々は最後まで闘うつもりだ、望みを捨てていない。」と述べた。また、同大統領は、地方選挙で市長に選出された党員に対し、再開計画の完了、予算の透明性の向上など 5 つの指示を出した。（4月28日付け M 紙 12 面及び 4月29日付け M 紙 12 面）

#### ●CHP、党議会会合を開催

4月28日、CHP は、クルチダルオール党首主宰の下、党議会会合を実施した。会合後に発出された共同声明においては、与党からイスタンブール市長選のやり直しが求められていることについて、「高等選挙委員会 (YSK) は圧力に屈してはならない。」と述べられた。また、4月21日にアンカラで発生したクル

チダルオール CHP 党首に対する暴行事件については、「我々はこの事件により我々と社会を恐怖に陥れようとする者たちに、機会を与えない。」と述べられた。（4月29日付け M 紙 13 面）

#### 【外交】

#### ●エルドアン大統領、トランプ米大統領と S-400 等を協議

4月29日、エルドアン大統領は、トランプ米大統領と電話会談した。会談において、両首脳は、主に二国間問題、シリア情勢、S-400 防空システム等について協議した。エルドアン大統領からは、ロシアからの S-400 防空システム購入における調査グループの設立が提案された。（4月30日付け M 紙 12 面）

#### ●チャヴシュオール外相、イラクを訪問

4月28日及び 29日、チャヴシュオール外相はイラクを訪問した。28日、バグダッドでハキーム・イラク外相と行った共同記者会見で、両外相は、アスタナ・プロセスについて、「我々はイラクとレバノンをオブザーバー国家として招待することを決定をした。」と述べ、イラクがシリアの和平に向けて建設的な役割を担うことを期待すると述べた。29日に、チャヴシュオール外相は、北イラクのエルビルでバルザーニ KRG 首相と会談し、両者は、テロとの闘いにおける協力やイラク及び北イラクのクルディスタン地域情勢について協議した。（4月30日付け M 紙 14 面）



（写真は、4月28日付け euronews インターネット版から）

### ●カルン大統領報道官、ジェフェリー米シリア特使とシリア問題を協議

5月1日、カルン大統領報道官は、ジェフェリー米シリア特使と会談した。会談では主にシリア情勢が取り上げられた。また、シリア北部の安全地帯設置により、トルコの安全保障上の懸念が解消され、安全地帯における全てのテロ組織が一掃されるだろうと述べられた。(5月2日付けM紙16面)



(写真は、5月1日付け sōzō 紙インターネット版から)

### ●エルドアン大統領、プーチン露大統領と電話会談

4月30日、エルドアン大統領は、プーチン露大統領と電話会談した。会談で、両首脳は、二国間関係やシリア問題などを協議した。また、シリアでの危機の解決のためにアスタナ・プロセスの枠組みで緊密な協力を続けていくことで合意した。(5月1日付けM紙12面)

## 経済

### 【マクロ経済】

#### ●トルコ中央銀行、政策金利を24%で据置き

4月25日、トルコ中央銀行は、金融政策委員会を招集し、政策金利を現状の24%のまま据え置くと発表。金利据置き決定は、エコノミストらの予想どおりとなった一方で、同行は声明において、従来の「必要に応じて一段の金融引締めを実施する」との文言を削除したため、市場では利下げ観測が強まり、トルコリラが売られ、対米ドルで1米ドル=5.9トルコリラ水準まで下落した。(4月25日付けAAインターネット版ほか)

#### ●ゴールドマンサックス、今後12か月でトルコリラ15%下落と予測

4月26日、BloombergHTに掲載されたゴールドマンサックスのアナリストの予測によれば、トルコリラは、今後6か月では1米ドル=6.5トルコリラ水準、12か月では約15%下落し7トルコリラ水準まで下落する見込み。(4月29日付けC紙インターネット版)

#### ●3月の中央銀行公的準備資産、963億米ドル

4月26日、トルコ中央銀行の発表によれば、同行の3月の公的準備資産は対前月比3.8%増の963億米ドル、そのうち外貨準備高が同4.8%減の740億米ドル、金準備資産は同0.7%増の208億米ドルであった。対前年比では、2018年3月の1,103億米ドルから、12.7%減少した。(4月26日付けHDN紙インターネット版)

#### ●トルコ中央銀行、年末までのインフレ率予測を14.6%のまま据置き

4月30日、トルコ中央銀行は、四半期ごとに発表するインフレーション報告書において、年末までのインフレ率予測を14.6%とし、前回報告書と同じ数値に据え置いた。一方で、品目別にみると、食料のインフレ率は前回13%であったのに対して、16%に引き上げられた。また、同報告書では、2020年は8.2%、2021年は5.1%とそれぞれインフレ率を予測している。(4月30日付けHDN紙インターネット版)

#### ●トルコの2019年第1四半期の貿易赤字、対前年同期比67.4%減

4月30日、トルコ統計庁(TUIK)は、トルコの2019年第1四半

期の貿易赤字が、対前年同期比67.4%減の68億米ドルであったと発表。輸出額については、同2.7%増の422億米ドルであったのに対して、輸入額は、同20.8%減の490億米ドルであった。一方で、品目別に見ると、トルコのエネルギー輸入額が同10.6%増の37億米ドルであった。(4月30日付けHDN紙インターネット版)



(写真は、4月30日付けHDN紙インターネット版から)

#### ●チェインカヤ中央銀行総裁：追加的な引き締め策を講じる可能性はある

4月30日、トルコ中央銀行のチェインカヤ総裁は、インフレの上振れリスクが生じた場合、追加的な金融引締め政策を講じる可能性があるとの発言。トルコ中銀は25日に開催された金融政策委員会における声明で、必要に応じてさらなる金融引締めを行うとの文言を削除していた。(4月30日付けBloombergHTインターネット版)



(写真は、4月30日付けBBCインターネット版から)

### 【政府の動き】

#### ●ペキジャン貿易相：アンカラ駐在の商務アタッシェによる会合を開催予定

4月28日、ペキジャン貿易相は、4月30日からの4日間にアンカラに駐在する各国の商務アタッシェ等の関係者を集結させ、トルコの国際市場参入への取組に関する新しいロードマップを策定する予定であると発言。また、それにより、トルコの産業関係者、輸出業者、商務アタッシェの間で、開かれたコミュニケーション・チャンネルが構築され、トルコの国際貿易に利益がもたらされると述べた。(4月28日付けHDN紙インターネット版)

#### ●世界経済フォーラム総裁がエルドアン大統領を招待

4月26日、世界経済フォーラム(WEF)のボルゲ・ブレンデ総裁がアンカラを訪問し、アルバイラク財務相及びペキジャン貿易相と会談した。2020年に50周年を迎える同フォーラム主催のダヴォス会議にエルドアン大統領を招待したことを明らかにした。(4月27日付けH紙7面)

### 【観光】

#### ●トルコの2019年第1四半期の観光収入、対前年同期比4.6%増の46.3億米ドル

4月30日、トルコ統計庁(TUIK)は、トルコの2019年第1四半期の観光収入が、対前年同期比4.6%増の46.3億米ドルであったと発表。また、第1四半期の訪問客数は、年間ペースで8.5%増のペースとなる約660万人に到達した。(2019年4月30日付けHDN紙インターネット版)



(写真は、4月30日付け HDN 紙インターネット版から)

## 【金融】

### ●トルコ銀行セクター、第1四半期の純利益が対前年同期比12%減

4月30日、銀行規制監督庁(BDDK)は、2019年第1四半期のトルコ銀行業界の純利益が対前年同期比12%減の123.5億トルコリラ(22億米ドル)となったと発表。一方で、総資産については、同22.6%増の41.4兆トルコリラに達したことを明らかにした。(5月1日付け HDN インターネット版)



(写真は、5月1日付け HDN 紙インターネット版から)

### ●ギャランティ銀行、行名を変更

4月25日、ギャランティ銀行の株式49.85%を保有し同行の筆頭株主であるスペインのビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行(BBVA)は、ギャランティ銀行の行名を「ギャランティ BBVA」に変更すると発表。BBVA グループは、メキシコにおいて「BBVA Bancomer」、アルゼンチンにおいて「BBVA Frances」、米国において「BBVA Compass」、ペルーにおいて「BBVA Continental」という行名を用いて世界各国で経営を展開している。(4月25日付け CNNTURK 紙インターネット版から)



(写真は、4月25日付け CNNTURK 紙インターネット版から)

## 治安

### 【PKK】

#### ● PKK メンバーがメディアビルへのテロ計画を企図

4月30日、治安当局は、その前週にトルコ南東部リカでの対テロ作戦で殺害した PKK メンバー1名が Turkuvaz Medya(サブパ親会社)本部が入居するビルに対するテロ攻撃を計画していたことを明らかにした。(5月1日付け S 紙インターネット版)



(写真は、5月1日付け S 紙インターネット版から)

### ●イズミル県にて YPG 司令官が逮捕

5月2日、トルコ警察はイズミル県において PKK の関連組織である YPG の司令官を拘束した。容疑者はシリアでの武力紛争に関与していたとみられている。(5月2日付け S 紙インターネット版)



(写真は、5月2日付け S 紙インターネット版から)

## 【ISIL】

### ●アンカラ・トラブゾンにて ISIL に関連してテロ容疑者27名逮捕

4月29日、トルコ警察はアンカラ県及びトラブゾン県において27名の容疑者を逮捕した。アンカラでの逮捕者22名のうち17名がイラク国籍、5名はシリア国籍であった。トラブゾンでは5名が逮捕されており、ソーシャルメディアを使用してテロに関する宣伝をしていた疑いがかけられている。(4月29日付け S 紙インターネット版)



(写真は、4月29日付け S 紙インターネット版から)

## 【FETO】

### ●FETO 容疑で約16,540人のトルコ軍職員が解雇

4月29日、国防省は、2016年のクーデター以来、FETOとの関連により、軍職員約1万6,540人が解雇されたと発表した。(4月29日付け HDN 紙インターネット版)

## 【その他】

### ●サイバー対策オペレーションにより容疑者15名を拘束

4月26日、警察は、イスタンブール、アダナ、ゾングルダック、ハツキャリ、ブルサの各県において、サイバー犯罪対策オペレーションを実施し、刑務官から受刑者の銀行口座情報入手して、総額109万7,337トルコリラを不正に引き出していた容疑者15名を拘束した。(4月26日付け S 紙インターネット版)



(写真は、4月26日付け S 紙インターネット版から)

### ●メルスイン県でヘロイン15.5キロを押収

4月26日、警察は、メルスイン県の高速度道路の料金所において、トラックの中に隠匿されていたヘロイン15.5キロを発見し、容疑者2名を拘束した。(4月26日付け S 紙インターネット版)

### ●チャナッカレ県で密入国ブローカーを逮捕

4月30日、警察は、チャナッカレ県において、不法移民をイスタンブールからチャナッカレに運び、ギリシャに密入国させていたブローカーの幹部を逮捕した。同幹部は、不法移民に渡航

時の食料や密入国用のボートなどを供与しており、これまでに約 1,000 人をギリシャに密入国させたと見られている。(5 月 1 日付け S 紙インターネット版)

#### ●メーデーに関連して 137 名逮捕

5 月 1 日、イスタンブールのタクシム広場において、137 名が違法にデモを行おうとしたため逮捕された。警察は当日タクシム広場を封鎖していたが、デモ隊は警察の封鎖に対して抗議していた。(5 月 2 日付け REUTERS 紙インターネット版)



(写真は、5 月 2 日付け REUTERS 紙インターネット版から)

## 軍事

#### ●カタール・ドーハでトルコ・カタール・米国が合同軍事演習を実施

4 月 23 日から 4 月 30 日までの期間、カタールのドーハにおいて、トルコ・カタール・米国による合同軍事演習が行われ、トルコから海軍、内務省、沿岸警備隊が参加した。(4 月 28 日付け HDN 紙インターネット版)



(写真は、4 月 28 日付け HDN 紙インターネット版から)

## 社会

#### ●テキルダール県沿岸で赤潮発生

24 日、マルマラ海のテキルダール県沿岸で赤潮が発生し、25 日には同県沿岸全体にまで広がった。市民の間で不安が広がったが、専門家は「プランクトンの大発生が原因であり、工業排水による汚染ではない。」と話した。(4 月 25 日付け S 紙インターネット版)



(写真は、4 月 25 日付け S 紙インターネット版から)

#### ●エディルネ、レバー祭りで賑わう

4 月 26 日から 28 日までの 3 日間、エディルネ県で「第 9 回国際エディルネバンドとレバーフェスティバル」が開催された。ブラスバンド音楽と、エディルネ名物の薄くスライスし揚げたレバーを楽しむ同フェスティバルでは、トルコを始めカナダ、ルーマニア、ハンガリー、モルドヴァ及びブルガリアのブラスバンドが演奏を披露した。ジャンアルプ同県知事は「このようなフェスティバルはエディルネの観光にとって大きな役割を果たしている。今年は既に 550 万人がエディルネを訪れている。」と述べ

た。なお、同県は 2017 年にエディルネ名物であるレバーのフライの世界遺産登録を申請している。(4 月 28 日付け HDN 紙インターネット版)

#### ●AFAD が安全な遊泳についてのガイドラインを発表

トルコ内務省緊急事態対策庁(AFAD)は、海水浴シーズンを目前に市民に向けた遊泳中の安全についてのガイドラインを発表した。トルコ沿岸では、特に黒海沿岸が海難死亡事故の原因となっている離岸流の激しい地域とされており、多くの死亡者が出ている。このガイドラインでは、風が強い日には海で遊泳しないようにすることや、ライフガードや医療関係者がいる場所での遊泳を勧めている。また、万が一離岸流に巻き込まれてしまったときは、岸に向かって泳ぐのではなく、冷静に岸と平行に泳ぐことが大切だとしている。さらに、水面が穏やかに見える川、水路、貯水池及びダムでも絶対に泳がないよう注意を呼び掛けている。(5 月 1 日付け HDN 紙インターネット版)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

| 略語     | 正式名称            | 略語      | 正式名称          |
|--------|-----------------|---------|---------------|
| AFAD   | 緊急災害事態対応総局      | PKK     | クルディスタン労働者党   |
| AKP    | 公正発展党           | PYD     | シリア民主主義連合党    |
| BDDK   | 銀行規制監督庁         | RTUK    | ラジオ・テレビ高等機構   |
| BOT    | 建設・運営・譲渡方式      | SNG     | シリア国民評議会      |
| CHP    | 共和人民党           | SPK     | 証券取引監査院       |
| DHKP/C | 革命人民解放党/戦線      | THY     | ターキッシュ・エアラインズ |
| HDP    | 人民民主党           | TIKA    | トルコ協力発展機構     |
| IDO    | イスタンブール海上フェリー会社 | TOKI    | トルコ集合住宅開発局    |
| ISO    | イスタンブール工業会議所    | TPAO    | トルコ石油公団       |
| ISID   | イラク・レバントのイスラム国  | TUBITAK | トルコ科学技術研究機構   |
| ITO    | イスタンブール商業会議所    | TUIK    | トルコ統計庁        |
| KRG    | クルディスタン地域政府     | TUPRAS  | トルコ石油精製会社     |
| MHP    | 民族主義者行動党        | TUSIAD  | トルコ産業・実業家協会   |
| MIT    | 国家情報庁           | YOK     | 高等教育委員会       |
| MUSIAD | トルコ独立産業家・実業家協会  | YSK     | 高等選挙委員会       |

引用メディアの略称

| 略語 | 正式名称                | 略語  | 正式名称                |
|----|---------------------|-----|---------------------|
| AA | Anadolu News Agency | HDN | Hürriyet Daily News |
| C  | Cumhuriyet          | HT  | Haberturk           |
| D  | Dünya               | IA  | İhlas News Agency   |
| DS | Daily Sabah         | M   | Milliyet            |
| H  | Hürriyet            | S   | Sabah               |

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop\_ja/index.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。  
[istanbulweekly@it.mofa.go.jp](mailto:istanbulweekly@it.mofa.go.jp)

【被害】

| イスタンブール邦人被害統計                       |     |    |     |    |         |     |            |    |
|-------------------------------------|-----|----|-----|----|---------|-----|------------|----|
| 2019.1.1～2019.5.2 ※総領事館に訴出があったものを集計 |     |    |     |    |         |     |            |    |
|                                     | 窃 盗 |    | 詐 欺 |    | ぼったくりバー |     | 高額絨毯購入(相談) |    |
|                                     | 今週  | 通算 | 今週  | 通算 | 今週      | 通算  | 今週         | 通算 |
| 2018年                               | 0件  | 9件 | 0件  | 2件 | 0件      | 15件 | 0件         | 6件 |
| 2019年                               | 0件  | 4件 | 0件  | 1件 | 2件      | 4件  | 0件         | 2件 |

★当館 HP 更新のお知らせ★

- 西牧総領事のドキュメンタリー「Vatana Giderken Heimei Maru」TRT 試写会への出席 (PDF) (4/26)